

J Aバンク東京における地域密着型金融の取組状況（令和7年度）

J Aバンク東京（都内 14 J Aと J Aバンク東京信連）では、農業と地域社会に貢献するため、J Aバンク東京中期戦略（令和 7～9 年度）に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおりますが、この度、令和7年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 都市農業等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っております。

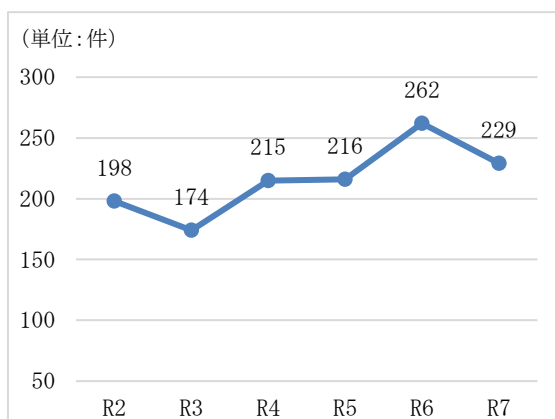
（1）農業融資商品の適切な提供・開発

農業近代化資金や日本政策金融公庫資金（公庫直貸除く）の取扱いの他、各種プロパー農業資金の提供を通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしております。

J Aバンク東京は、主要な農業関係の制度資金である「農業近代化資金」について、都内金融機関で唯一取扱いができる金融機関となっております。

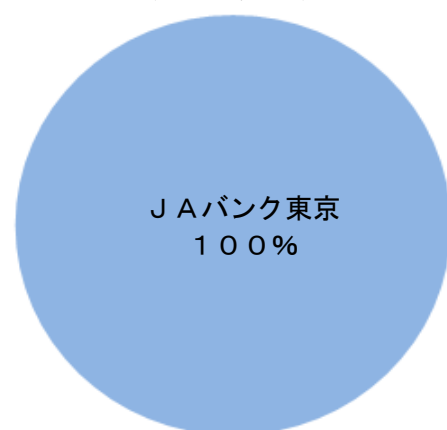
【農業資金の新規実行件数】

（令和2年～令和7年度実績）



【農業近代化資金の取扱いシェア（東京都）】

農業近代化資金向け貸出金残高シェア
（令和7年度末）



(2) 農業関係資金の貸出金残高

令和7年度末時点の農業関係資金貸出残高は4,916百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は655百万円となっております。

※1：農業関係資金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

2：J Aバンク東京が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っております。

【営農類型別】 (単位：百万円)

種 類	令和7年度末現在
農業	4,163
穀作	11
野菜・園芸	720
果樹・樹園農業	142
工芸作物	8
養豚・肉牛・酪農	78
養鶏・鶏卵	76
養蚕	0
その他農業	3,128
農業関連団体等	753
合 計	4,916

※1：「その他農業」には、複合経営で業種が明確に位置づけられない者および農業関連サービス業が含まれております。

2：「農業関連団体等」には、J Aや全農とその子会社等が含まれております。

【資金種類別】 (単位：百万円)

種 類	令和7年度末現在
プロパー農業資金	4,896
農業制度資金	20
農業近代化資金	19
その他制度資金	0
合 計	4,916

※1：「プロパー農業資金」とは、J Aバンク東京原資の資金を融資しているうち、制度資金以外のものをいいます。

2：「農業制度資金」は、①地方公共団体もしくは日本政策金融公庫の資金をJ Aバンク東京が転貸で融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJ Aバンク東京が低利で融資するものを対象としております。

3：「その他制度資金」には、農業経営負担軽減支援資金等が該当します。

【農業向けの受託貸付金】 (単位：百万円)

種 類	令和7年度末現在
日本政策金融公庫資金	655
合 計	655

※J Aバンク東京では、主にJ Aを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取扱っております。

(3) 担い手のニーズに応えるための取組み

地域の農業者のニーズに応えるため、JAでは、本支店の農業融資担当者が営農・経済部門等と連携しながら、農業融資に関する資金提案等を実施しております。これを支える体制として、農業金融知識をもった農業融資の実務リーダーである「担い手金融リーダー」を、令和7年度末時点で都内14JAの本店に15名、東京信連本店に2名配置しております。

また、JA系統独自の農業融資資格制度「JAバンク農業金融プランナー」を導入しております。本資格の取得を通じ、農業金融に関する知識・ノウハウの一層の充実を図り、多様化・専門化する農業者の金融ニーズに応えていくことを目的としております。

2 担い手の経営のライフステージに応じた支援

担い手をサポートするため、ライフステージに応じて、次の取組みを行っております。

(1) 次世代農業者の育成支援

新規就農者の経営と生活をサポートするため、青年等就農資金等の融資商品や新規就農者の育成支援にかかる助成事業として新規就農応援事業（営農支援事業・研修支援事業）を取り扱っております。

【新規就農者向け資金の取扱い実績】 (単位：件、百万円)

	実行件数	実行金額	年度末残高
青年等就農資金	10	41	236
その他	7	568	180
合 計	17	609	416

【新規就農応援事業の取扱い実績】 (単位：件、百万円)

	件 数	助成金額
営農支援事業	0	0
研修支援事業	2	1
合 計	2	1

※1：営農支援事業とは、新規就農者を対象に農業経営にかかる費用に対して助成金を支払う事業です。

2：研修支援事業とは、新規就農前の研修生を受け入れている農業者を対象に研修にかかる費用に対して助成金を支払う事業です。

(2) 研修会・セミナー等の開催・参画

J Aバンク東京では、農業経営に関する研修会・セミナー等を開催しております。

【研修会・セミナー等開催・参画状況】

研修会・セミナー名	開催日	主催 J A	参加者	内 容
農地制度セミナー	年 4 回開催	東京あおば	組合員	題目：「我が家の農地を保全し継承するために」等
被災施設再建事業説明会	令和 7 年 12 月 15 日	八丈町産業観光課・東京信連	農業者	農業特別対策資金(農業近代化資金)について
農業経営セミナー	令和 8 年 2 月 27 日	東京都農業法人協会・東京都農業会議・東京信連	農業者等	学校給食向け地場産農産物の集荷・供給について等

(3) 経営不振農家の経営改善支援

負債整理資金の対応等にあたり再生計画の策定支援や経営指導など、農業者の経営改善支援に取り組んでおります。

【農業者の経営改善支援等の取組み実績】

(単位：先)

		期 初 経 営 改 善 支 援 取 組 先	A のうち再 生 計 画 を 策 定 した 先 数	A のうち期 末 に 債 務 者 区 分 が ラ ン ク ア ッ プ し た 先 数	A のうち期 末 に 債 務 者 区 分 が 変 化 し な か っ た 先 数	再 生 計 画 策 定 率	ラ ン ク ア ッ プ 率
		A	a	b	c	= a / A	= b / A
正常先①		0	0	—	0	—	—
要 注 意 先	うち その他要注意先 ②	0	0	0	0	—	—
	うち 要管理先③	1	0	0	1	—	—
破綻懸念先④		2	0	0	2	—	—
実質破綻先⑤		0	0	0	0	—	—
破綻先⑥		0	0	0	0	—	—
小計 (②～⑥の計)		3	0	0	3	—	—
合 計		3	0	0	3	—	—

※期初経営改善支援取組先および債務者区分は令和 7 年度末時点のものです。

3 都市農業等地域育成への貢献

地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、「ＪＡバンク食農教育応援事業」を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や食農教育などの実践活動に取り組んでおります。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、都内小学校 1,340 校の 5 年生を対象に 134,430 冊配布し、授業等に活用されております。

また、都内ＪＡにおける食農教育に関する活動内容は以下のとおりとなります。

【都内ＪＡにおける活動内容】

ＪＡ名	活動名	活動内容
西東京	あぐりキッズスクール	農作物の種まき・収穫体験
にしたま	親子農業体験	落花生の収穫体験
あきがわ	あぐりスクール	親子を対象とした農業体験
八王子	親子食農体験	親子を対象とした農業体験等
東京みなみ	夏休み子ども村	農業学習・収穫体験
町田市	収穫体験と調理実習	親子を対象とした収穫体験と調理実習
マインズ	農業体験	食農教育（食育体験）
東京みどり	農業体験	小学生を中心とした田植え体験
東京みらい	収穫体験	イチゴの収穫体験
東京むさし	学校給食への食材提供	地場産ブルーベリーの提供
東京中央	屋上田んぼ教室	田んぼの作業指導等
世田谷目黒	農業体験	大根の種まき体験
東京あおば	収穫体験	ジャガイモの収穫体験
東京スマイル	収穫体験	小松菜の収穫体験

以 上